

## 【どのように ABDA 教材を視聴するのですか？】

- ★PC、スマホ、タブレットにダウンロードしてご利用いただけます。
- ★教材は、一度ダウンロードすれば、ネット接続なしで使えます。
- ★教材の配列、構成や操作性から、PC を推奨します。
- ★スマホご利用に特化したプログラムを現在作成中です。
- ★ホームページの 3-3 に具体的なご利用方があります。

## 【教材のレベルは、どのように選びますか？】

- ★ABDA 教材の構成上(3層構造)、Basic からをお勧めします。
- ★Basic は易しいのではなく、対話の方略の基礎を学習します。  
ゆえに、イラストの人物と自由に対話できれば、次のレベルに進めます。  
次のレベルは、修了したレベルの内容・語彙・文構造が深化します。

## 【教材を学習する時間の目安はどのくらいですか？】

- ★学生も社会人も、多忙であり英語学習に費やせる時間は限られます。  
できるなら1日 30 分を推奨します。毎日、聞く・対話する、を継続することで、何もしない人と比較して大きな力となり、多様な状況下で、英語が自然に発話できるようになります。

## 【復習は必要ですか？】

学習を終えた話の連続音声は、隙間時間にスマホなどでランダムに聞いて下さい。音声を聞けば、3ステップで訓練した対話の場面が自然に想起され、臨場感のある対話が脳内で再現されます。

## 【圧倒的な量の分析ノートはどのように使うのですか？】

『分析ノート』は、登場人物のセリフをすべて、複数の視点から分析しています。特に《同時通訳》で英語を頭から理解する訓練をします。このノートにより、セリフの背景や構造が理解でき、類語や文構造を理解することで、単にセリフを丸暗記することなく、応用力を育てます。分析ノートは、ぜひプリントして紙で学習して下さい。知識が定着します。

- ★最初から全部読む必要はありません。分かる、分からないところを、マーカーなどで区別してください。

## 【ABDA 教材は、過去の実績がありますか？】

ABDA 教材は、そのプロトタイプ(原型)を過去から高等学校の授業や大学の教養課程の一部、集中講座で導入してきました。従来の学び方

とは異なる授業なので、学生の意欲や成績、評価は良好で、その効果を確認しています(統計的な有意差)。今回の ABDA 教材は、今までの実践経験とデータの集大成です。

### 【教材の登場人物の音声は、なぜ AI 音声なのですか？】

近年の AI 技術を駆使した音声技術は飛躍的な進化を遂げています。AI 音声にした理由として、話す速度、ポーズやイントネーションが自由に調整できる操作性が挙げられます。ネイティブがさりげなく話す発話の、ここの部分が分からない等の質問が多くあります。AI 音声では、それらの部分をプログラミングで操作し、聞きやすくしています(使用 AI プログラム: 音読さん)。

★ネイティブによる音声も企画しています。

### 【教材の音声のスピードが遅いと思われませんが、なぜですか？】

ABDA は会話教材ではなく、**対話**教材です。つまり会話は主に、何度も使って、固まりとして暗記している表現(句や文)を使うことが多いので、高速で互いに会話が可能です。このような発話を聞いて、圧倒されてはいけません。一方、対話は、自分の考えを筋道を立てて相手に伝えます。考えながら話すスピードは遅くなりますが、相手にとっても分かりやすくなります。ABDA 教材のスピードでしっかり訓練すれば、後は遅くも速くも、自分の好みのスピードで対話が可能です。

### 【以上、学習者のご質問等に応じて、FAQ は更新されます】

★★ ホームページに戻る ★★